

授業科目 大学英語入門Ⅰ・Ⅱ

【担当教員名】 Rosalia Martinez	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・健康・社会
	開講時期	前・後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【概要】
英語によるコミュニケーションの必要性は高まる一方であるが、日本人の英語に対するコンプレックスや外国人とコミュニケーションすることへの恐れは根深いものがある。
当クラスでは、コミュニケーションの原則や欧米の文化・価値観を理解するところから出発し、実践的な英語でのコミュニケーション能力を養うことをねらいとして、一切日本語を用いずに英語を学習する。

【学習目標】

1. コミュニケーションの基本原則について理解する。
2. 西洋と東洋におけるコミュニケーションとその土台にある文化・価値観の違いについて理解する。
3. 恐れずに外国人とのコミュニケーションに挑戦する態度と自己表現能力を育てる。
4. 英語の辞書を使用する習慣を身に着ける。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	コミュニケーションとは何か	コミュニケーションの意味と重要性について理解する。	講義
2~4	コミュニケーションの要素について	円滑なコミュニケーションのために必要な要素について、キイ・ワードを学びながら理解する。	講義
5~6	コミュニケーションの方法について	question-answerプロセスの重要性とその方法について学ぶ。	講義と演習
7~8	異文化コミュニケーションについて	西洋と東洋のコミュニケーション方法の違いとその背景にある文化・価値観について学ぶ。	講義
9~10	英語の発音について	基本的な英語の発音について学ぶ。	演習
11~13	英語によるコミュニケーション演習	これまで学んだ知識と自分の体験を結びつけ、ダイアログを創作し、練習し、発表しあう。	演習
14	まとめ	学習のふりかえりとまとめ	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	使用しない			
参考書	授業中に適宜紹介する。			
その他資料	オリジナルのプリントを必要の都度配布する。			

【評価方法】
出席・授業参加の態度・小テスト・定期試験から総合的に評価する。

【履修上の留意点】
出席を重視する。また授業中は受け身でなく自ら進んで参加し、考え、質問する積極性を期待する。また英和および和英の辞書を必ず携帯すること。

全科共通科目
基礎